

清水クリニックふさの会旅行の思い出

能瀬

10月9日～10日初めてこの会に出席、清水先生ご夫妻、看護師さんの皆さんと共に34名の参加者、小雨降るなか真新しい大型バスで軽快に鶴の岬ホテルへ出発。

準備周到よろしく係りの方々がてきぱきと物を配り、説明があり心地良い車中、早々に自己紹介、縁先生のクイズ式勉強会は各々が問題を出し、ほんと、うその札を上げ下げし笑いのひとときです。バスは常磐道を快走。最初の訪問先は五浦六角堂、天心邸に到着、今は茨城大学五浦美術文化研究所の管理下に置かれてますと案内人さんの説明がありました。整地された小道を下り太平洋に臨む岸壁の上に立つ天心遺跡のシンボルと云われる六角堂、明治38年に天心が設計し執事や施策にふけた所との事、大震災の津波により流失、瓦1枚も発見出来ず残念でしたと聞きました。1年後再建されています。六角堂の内部に極小の草3本と蔓1本の植物は本物と思ってましたら木彫りと聞き驚き感動でした。次に天心記念五浦美術館へ。岡倉天心、横山大観らゆかりのある画家たちの作品の展示と天心の実際に使用した愛用品の品々が高貴な姿と共に情緒豊かな歴史文学と別室の現代美術光の照明画をも満喫しました。昼食は美術館の広場にて太平洋を望み雄大な景色もご馳走、青空の下美味しく頂きました。

15時半国民宿舎、このホテルは全国1位365日予約満室の有名な鶴の岬ホテル到着、夕方ホテルより海の遊歩道を散策、浜辺に出て波打ち際を素足で歩き綺麗な貝殻を見つけたり。。素足での白砂の感覚は何と表現したらと。。くすぐったく清く淡い初恋の味とでも。。。。同時に波打ち際で見つけた昆布の根を振り館野さんがお祓いを。。爆笑。この会はお医者さん付き看護師さん付き神主さん付きと、安心安全の滅多やたらにない旅行です。夜食前に再び自己紹介と勉強会があり糖尿病の川柳が宿題に。

翌日最後の勉強会の後、川柳の発表会に笑いあり拍手あり、野外でゲートボールの距離競争もあり、多くの企画で楽しませて頂き、沢山の賞品やお土産までも頂き、係の皆さんのお力添いに感謝致しまして無事午後8時過ぎ清水クリニック駐車場に到着。

ふさの会は沢山の素敵な方々との出会いもあり実に稔りある会でした。